

# 採用花卉一覧

※産地・品種・保管環境などにより  
 鮮度保持効果に差が出る場合があります  
 導入の前に、サンプル品をお試しください



**科名** ナデシコ科  
**花名** カーネーション

**F-PEL 効果**  
 しおれの抑制（葉）  
 変色の抑制（葉）  
 とろけの抑制（葉）  
 花もちの向上

**エチレン感受性**  
 極めて高い

**推奨輸送条件**  
 乾式

**参考メモ**  
 カーネーションほどエチレンに  
 弱い主要な切花品目はなく  
 STS 処理が日持ちには必要



**科名** リンドウ科  
**花名** トルコギキョウ

**F-PEL 効果**  
 花もちの向上

**エチレン感受性**  
 やや高い

**推奨輸送条件**  
 湿式

**参考メモ**  
 ・栽培時は高温環境を避ける  
 ことが必要  
 ・高温環境では灰色かび病の  
 発生が問題となる  
 ・STS と糖質の前処理により日  
 持ちは延長するが糖質と抗菌  
 剤を用いた後処理は前処理以  
 上の品質保持効果を示す



**花名**  
 ガーベラ

**F-PEL 効果**  
 カビの抑制  
 花びらの傷み

**エチレン感受性**  
 低い

**推奨輸送条件**  
 乾式

**参考メモ**  
 ・日持ちは常温で  
 10 日前後  
 ・STS 剤の日持ち  
 延長効果は期待  
 できない  
 ・細菌に対する感受  
 性が高いので抗菌  
 剤と糖質を用いた  
 後処理により退色  
 が抑制され日持ち  
 が延長する



**科名** キク科

**花名**  
 菊

**F-PEL 効果**  
 しおれの抑制（葉）  
 変色の抑制（葉）  
 とろけの抑制（茎）  
 花もちの向上

**エチレン感受性**  
 低い

**推奨輸送条件**  
 乾式

**参考メモ**  
 ・エチレンが問題とはならない  
 ・水揚げが問題になる品目と  
 考えたほうがよいため、抗菌  
 剤を含む水に生けると日持ち  
 延長に効果がある  
 ・乾式輸送が一般的だが  
 湿式輸送もある。乾式では  
 低温輸送が絶対条件  
 ・糖質と抗菌剤を用いた後処理  
 により日持ちをさらに延ばすこ  
 が可能



**花名**  
 ダリア

**F-PEL 効果**  
 花もちの向上

**エチレン感受性**  
 やや低い

**推奨輸送条件**  
 湿式

**参考メモ**  
 ・一般に日持ちが  
 短いことが欠点  
 ・STS 剤の日持ち  
 延長効果は期待  
 できない  
 ・糖質と抗菌剤を  
 用いた処理が効果  
 が高い



**科名**バラ科  
**花名**バラ

**F-PEL 効果**  
 しおれの抑制（葉）  
 花もちの向上

**エチレン感受性**  
 やや高い

**推奨輸送条件**  
 湿式

**参考メモ**  
 ・日持ちは比較的短く湿度環境  
 が大きく影響  
 ・日持ちが短い原因の 1 つは導管  
 の閉塞で水分状態が悪化するこ  
 ・導管閉塞の最大原因は細菌の  
 増殖でこれは抗菌剤処理で  
 抑制可能  
 ・乾式輸送により日持ちが短縮  
 しやすいが湿式輸送だと日持ち  
 の短縮が抑えられる  
 ・糖質と抗菌剤の処理が日持ち  
 延長に効果



**科名**ユリ科  
**花名**ユリ

**F-PEL 効果**  
 花もちの向上

**エチレン感受性**  
 低い

**推奨輸送条件**  
 乾式

**参考メモ**  
 ・エチレンに対する感受性が低い  
 が低温保管だと感受性が高まる  
 ・水揚げは極めてよく、細菌は問  
 題とならない品目  
 ・ほとんどが乾式輸送だが低温輸  
 送が必須